

# Supporter News

埼玉県より「消費者被害防止サポーター活動推進事業」を埼玉消費者被害をなくす会が受託して取り組んでいます。

消費者被害防止サポーター

## 全体交流会を開催しました！



～in With You さいたま～(サポーター55名、市町村職員6名参加) 2019年2月14日



### 午前

「あとをたたない消費者被害 効果的な啓発活動と見守りのポイント」

講師：消費者教育支援センター 中川壮一氏  
見守りの意義、方法、課題について、全国の見守り組織や具体的啓発事例を挙げて講演されました。  
消費の視点、穴埋め問題とロールプレイングなどみんなで話し合いながら楽しく学びました。

感想 「高齢者を地域で見守るネットワークの全体像が理解できました。」  
「孤立を防ぐことが消費者被害防止に役立つことを再確認しました。」



### 午後

#### リレートークと交流

サポーター（越谷市、熊谷市、飯能市、志木市、朝霞市、秩父市）と市職員（ふじみ野市、加須市）より、熊谷市のサポーターからは市の消費生活講座で寸劇を披露し楽しみながら啓発活動ができたこと、ふじみ野市の職員からは初めてのサポーター懇談会で話が盛り上がったことなど報告がありました。次年度に向けてサポーター人数、活動、市町村との連携に一層の広がり期待できるグループワークになりました。

#### 2018年度サポーターの広がり

##### 市町村の連携マップを作成

グリーン付箋に「活動したこと」ピンク付箋に「してみたいこと」を書いてグループで話し合い、各自で市町村地図に貼りました。



### 感想

「交流は実がありました。これからも必要だと思えます。よい活動が聞けました。」  
「ふじみ野市、加須市の報告、とても素晴らしいと思います。」  
「サポーター活動のリレートークの時間を、増やしてほしい。とても楽しかった！」

# サポーターの広がりとし町村との連携マップ

サポーターは  
735名になりました！



マップ作成は、市町村にご協力いただいた啓発活動アンケートと市町村訪問での聞き取りに基づいています。市町村の皆様へ感謝を申し上げます。

2019年3月9日消費者問題シンポジウム in さいたま(主催 内閣府消費者委員会 埼玉県消費者団体連絡会)において、なくす会は、サポーターの活動を報告しマップも披露しました。



「福祉見守り担当者講座」は、今年度、新講座として6回開催(242名参加)しました。また市町村からの依頼でミニ版福祉見守り担当者講座も3回開催(106名参加)しました。受講者は福祉行政担当者、地域包括支援センター職員、民生委員、ヘルパーなどで消費者被害の視点を持っていただき日頃の活動での啓発とサポーターとの連携をお願いしました。

発行者: 適格消費者団体 / 特定適格消費者団体

特定非営利活動法人 埼玉消費者被害をなくす会 理事長 池本誠司

〒330-0064 さいたま市浦和区岸町 7-11-5

Tel/ Fax 048-829-7444

E-mail : nakusukai.10@saitama-k.com

<http://saitama-higainakusukai.or.jp/>

サポーターニュースは、埼玉県を通じて県内63市町村の消費者行政担当者と消費生活センターにお届けし、消費者被害防止サポーターと県内の社会福祉協議会に郵送しています。